



2022年10月3日

各 位

会社名 サンフロンティア不動産株式会社  
代表者名 代表取締役社長 齋藤清一  
(コード番号：8934 東証プライム)  
問合せ先 執行役員経営企画部長 平原健志  
TEL：03-5521-1551

### サステナビリティの重要課題に対応する 具体的施策と KPI に関するお知らせ

当社はこのたび、サステナビリティの重要課題に対応する具体的施策と KPI を定めましたのでお知らせいたします。







記

#### 【サステナビリティの3つの重要課題（マテリアリティ）】

重要課題	目指す姿
環境保護	不動産再生事業のフロンティアとして、廃棄物や温室効果ガス排出を大幅に削減することにより、環境面での持続可能性を高める
地域創生	持続可能な地域創生のフロンティアとして、オフィス、ホテル、観光事業を通じて、地域経済の持続可能な成長を創る
人財育成	フィロソフィ経営のフロンティアとして、持続可能な社会の実現に向けて不可欠な「利他」の考え方を広めていく

#### 【具体的施策と KPI】

重要課題	解決すべき社会課題	主要施策	具体的施策	目標 (KPI)	関連するSDGs
環境保護	価値を高めればまだまだ使い続けられる中小規模ビルが取り壊されている ＝資源の無駄遣い	不動産の健康長寿命化	①不動産再生工事によるビルの経済的耐用年数の延長	・経済的耐用年数 30%以上延長	
			②不動産のトータルサポートにより、築年数が長く経過したビルの稼働率を向上させ、ビルの「健康」を維持	・築30年超ビルの稼働率90%以上 ・リブランニング物件売却後の管理の継続90%以上	
		不動産再生による「省エネ」「環境負荷低減」	③不動産再生の推進による二酸化炭素排出量の抑制	ビルの建替え工事と比較した二酸化炭素排出量平均12%以上抑制	
			④不動産再生における工事で排出する二酸化炭素をクレジットによるオフセットを実施	カーボンオフセット100%	

重要課題	解決すべき社会課題	主要施策	具体的施策	目標 (KPI)	関連するSDGs
地域創生	地域経済の活性化	経済成長に資する「働きがい」「創造性」のあるビル・オフィス・空間づくり	①Well-being に配慮した不動産再生の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022 年度中に社内基準を制定</li> <li>・制定した社内基準を超えるリプランニング物件の新規供給割合</li> <li>2023 年度 30%以上</li> <li>・テナントアンケート満足度調査実施(自社保有物件)</li> </ul>	 
	甚大化する自然災害への対応	地域連携による防災、減災	②防災用具ないし設置スペースを設けたセットアップオフィスの提供	2023 年度までに5 区画以上	
			③テナント様の防災意識の向上に資する情報の提供	専用ホームページへの防災情報掲載 2023 年度 100% (自社保有物件)	
人財育成	少子高齢化にともなう生産年齢人口の減少(実質労働力減少)とジェンダーギャップの解消	多様性の尊重と活用	①社員のライフステージに合わせた職場環境整備と柔軟な研修機会の提供	女性管理職比率 2025 年 4 月までに 12%以上 (サンフロンティア不動産)	
		「働きがい」「創造性」「成長機会」のある職場づくり	②次世代リーダー育成プログラムの構築、外部研修への支援制度等	所定労働時間に対する研修時間割合 10%以上 (サンフロンティア不動産)	
			③DX 活用、業務プロセス改善、個々の能力向上	2023 年 3 月期 時間当たり経常利益額 前年比で増加させる(サンフロンティア不動産 正社員一人当たり)	

当社グループのサステナビリティ経営に関する推進状況やESGデータ等につきましては、当社ホームページ内「サステナビリティ」<https://www.sunfrt.co.jp/sustainability/>をご参照ください。

以上